

第24回神奈川県全国高校生俳句大賞 最優秀賞/入選作品リスト (筆ぐるめ29シリーズ)

No	高校名	氏名	賞名	一句目	二句目	三句目
1	水沢高等学校	里館 園子(※)	最優秀賞	1-① 永遠を探しぶらこ漕いでいる	1-② 蓄音機の針の微動や星月夜	1-③ 飛行機が飛ぶ東星を揺らしつつ
2	水沢高等学校	高橋 咲	最優秀賞	2-① 冬の星レスキュー隊の無骨な手	2-② 停電や布団が並ぶ体育館	2-③ 特定のきぬ体や春の泥
3	クラーク記念国際高等学校 仙台キャンパス	横溝 惟哉	最優秀賞	3-① 秋天を突くバーベルを重くして	3-② 郭公のリズンバーベル持ち上げる	3-③ 持ち上げてバーベル青く透く銀河
4	長野高等学校	白土 由衣	最優秀賞	4-① 香水の瓶を並べたよな街	4-② 赤本のページめくれば夜道星	4-③ スマホから広告溢れ終戦日
5	京都教育大学附属高等学校	白石 奈々	最優秀賞	5-① 白は雪ひとめひとこと死期迫り	5-② 冬の朝ひとりで逝った弟よ	5-③ まだ八つ寒くないかと連日抱く
6	旭川実業高等学校	藤澤 香椎	入選	6-① 温もりを牛かららむ冬の朝	6-② 牛舎での疲れを癒す冬銀河	6-③ 自家製の雄鶏囲むクリスマス
7	旭川東高等学校	山本 華央	入選	7-① 読みかけの入試要項居待月	7-② 短夜やフスの火刑の挿絵あり	7-③ ちゃぶ台の脚のシールや胡桃割る
8	水沢高等学校	里館 園子(※)	入選	8-① 理科室の黒きカーテン風は春	8-② 潰れたる教科書の角春暑し	8-③ カッターで削る鉛筆春の暮
9	水沢高等学校	里館 園子(※)	入選	9-① 卒業歌タクトは雲を動かして	9-② 卒業証書授与と大股で一歩	9-③ ローファーは泥蹴散らして卒業す
10	水沢高等学校	高橋 朱音	入選	10-① 監督の腕組みサイン春疾風	10-② リズミカルなノックの音や春の夕	10-③ 白のクレーン 春空を突き上げる
11	水沢高等学校	小野寺 羽奈	入選	11-① 福耳にピアス穴あり青葉風	11-② 水溜まりの顔が歪んで暮	11-③ 水泳帽はずし人魚の髪となる
12	水沢高等学校	菊田 真帆	入選	12-① ふぞろいな葉子の輪切りや片思い	12-② 一面の向日葵を咎めるか	12-③ 夏雲はいつも私を置き去りに
13	水沢高等学校	櫻田 樹里	入選	13-① 片蔭の路上ライブや客二人	13-② 学芸会せりふは二行堂とぶ	13-③ 掃除する廊下の隅に縄二人
14	水沢高等学校	鈴木 綾乃	入選	14-① 玩具屋のガラスケース若葉風	14-② 夕焼けやシャッター街のロケット屋	14-③ 新本のインクの匂いや秋近し
15	聖ウルスラ学院英智高等学校	横溝 麻志穂	入選	15-① 新秋や真綿の雲は吹き出しに	15-② 鋭く書くベクトルの矢や星月夜	15-③ 自肅の夏風呂の石けん塊せ細る
16	秋田高等学校	金 真凜	入選	16-① ビー玉に夏の太陽とじこめた	16-② かくれんぼ小蟹たむむる磯辺かな	16-③ 岩清木真つ赤ないマドにかぶりつく
17	秋田北高等学校	角崎 良佳	入選	17-① 雲の峰「もういっかい」の声響く	17-② 白靴と初めて買ったイヤリング	17-③ 「またおいで」繰り返す祖母夏帽子
18	磐城高等学校	志賀 香成	入選	18-① 星空を呑み込んでる春の泥	18-② 片蔭を抜けて迷子となりけり	18-③ 空蝉や忘れてしまった好きな歌詞
19	並木中等教育学校	赤津 百夏	入選	19-① 鬼事の声横切って夏燕	19-② ブロック塀に手形大小水遊び	19-③ 狐火や理科室のドア半開き
20	高崎高等学校	吉野 貴翔	入選	20-① 水筒の残暑ゆつくり捨ててみる	20-② トラックの轍乾いてみて察	20-③ 箱庭の端まで小石積む小石
21	高崎北高等学校	篠原 祐希	入選	21-① 遺書じみた創作ノート枯木立	21-② 寒の雨高架下のバイク錆ぶ	21-③ 旅の道鬼灯を置手紙とす
22	海城高等学校	南 幸佑	入選	22-① 轉やばらして運ぶドラムセット	22-② 半分は陽の当たりある春の泥	22-③ 半分の非冷雲重なるひとところ
23	海城高等学校	南 幸佑	入選	23-① 涅槃園の虎のくまづなつをり	23-② 蛇穴を出づ晩年の子規に託	23-③ 麗衣やふふふ温きビスケット
24	開成高等学校	佐伯 直輝	入選	24-① クレーンに小さき部屋や薄暮光	24-② 蛇口や水を流へて揚羽蝶	24-③ 月極の文字の薄れて顔の花
25	開成高等学校	鈴木 宏明	入選	25-① 終点の先は綱ばかりなり	25-② トンネルを抜けて西瓜の大地かな	25-③ 山道へバグの列や雲の峰
26	武蔵野大学附属千代田高等学院	永井 蒼太郎	入選	26-① 夕焼けに消えゆく雲や道路室	26-② サボテンの棘に雫や西日射す	26-③ 水溜まりの蒔葉踏んで夢を見る
27	雪谷高等学校	石田 楓香	入選	27-① 高三のリュックはパンパン夏の空	27-② ベッドでのリモート授業はお手のもの	27-③ 大人への階段登った初選挙
28	雪谷高等学校	五十畑 優希	入選	28-① ハーモニウ無人のホール響かせる	28-② マスク越し薫る夏風心浮く	28-③ 画面越し会いぬ友人寂しくて
29	神奈川県立湘南高等学校	神谷 葉子	入選	29-① 引き出しの桃の封筒まだ無傷	29-② 気まずいぬめゆった空溜汗拭う	29-③ 久々の帰省に祖父がアラビア語
30	慶徳義塾湘南藤沢高等部	魚地 妃夏	入選	30-① 秋替し豚の水晶体つま	30-② 秋風や解割ばさみをただ洗う	30-③ 春の秋白衣には秋色の染み
31	慶徳義塾湘南藤沢高等部	魚地 妃夏	入選	31-① 春荒や消しゴム真二つに折れ	31-② 定規とは十年の仲春の雲	31-③ 夏近し青のインクを詰め替える
32	慶徳義塾湘南藤沢高等部	海部 花	入選	32-① 自転車にサーフボードを乗せた夏	32-② オンショアの白けた海は朝風へ	32-③ 風呂で見れるリーショードの日焼け跡
33	法政大学第二高等学校	宮田 悠冬	入選	33-① 高架下遠足前の保育園	33-② 桜桃忌多摩川をのぼるボート部	33-③ 夏草を踏むのは自転車アスファルト
34	横浜翠嵐高等学校	岡本 伊万里	入選	34-① 風船を産らせている乳母車	34-② 緑道に清掃員や雨に花	34-③ 夏草や小径を来たる猫車
35	武生高等学校	落井 源真	入選	35-① 制服のほつれも愛い卒業式	35-② 新品のトランプ嗅いでみる日永	35-③ 通学路この木も板だったのか
36	長野清泉女学院高等学校	荒井 かな子	入選	36-① 揚子江の色鮮やかに夕餉かな	36-② 轉や花屋の前の水たまり	36-③ 月光と交信してる蝸牛
37	長野清泉女学院高等学校	池田 愛羅	入選	37-① 唇に当てて清水の柔らかな	37-② ローファーの裏まで迫る大暑かな	37-③ 夏の星ソツと鼻奥痛くなる
38	長野清泉女学院高等学校	池田 愛羅	入選	38-① 雲間から天使の光小鳥来る	38-② 透る空透る襟り襟呼吸	38-③ 風に乗る紙飛行機や卒業歌
39	長野清泉女学院高等学校	大日向 愛良	入選	39-① 春泥をひらきスタートボードかな	39-② 夏の星目に焼き付けて書く星座	39-③ 一滴の清水のような言葉よ
40	長野清泉女学院高等学校	小林 蓮	入選	40-① 呼び捨てで呼ばれ振り向き祭	40-② 気まぐれな君に愛されてるバナナ	40-③ 生食バニャン映画の暮然
41	済美高等学校	梶川 胡桃	入選	41-① 円陣の音がけき消す梅時雨	41-② 夏の夜の路空水筒三個	41-③ 亡き祖父を思い出す「つ」の字の胡瓜
42	済美高等学校	矢島 隼史	入選	42-① 炭酸や校庭駆ける夏の夕	42-② 鉄棒すまわる血豆と早空	42-③ 書き捨てた恋の雨米はまだ溶けぬ
43	吉城高等学校	岡田 千佳	入選	43-① 板の間を裸足で過ぐし祖母の家	43-② 卵の花の怒濤のごとし天の川	43-③ ひと夏を生きかろしや蝉の殻
44	静岡商業高等学校	遠藤 晴	入選	44-① 春昼や十年先に着く手紙	44-② 春風に便箋の端めくられて	44-③ 空ビンを拾って手紙入れる初夏
45	静岡商業高等学校	岡村 優也	入選	45-① 川沿いを選んで帰る夏かな	45-② シャツの袖まくっただけの更衣	45-③ 背のロウソクへ行って汗をかく
46	静岡商業高等学校	山内 海生	入選	46-① 水筒が午前で空に夏に入る	46-② 更衣もう着られぬMサイズ	46-③ 汗拭いた夕餉の味噌汁作る母
47	旭丘高等学校	渡邊 美愛	入選	47-① 雨雲は去り去るに波金魚鉢	47-② 風鈴を仕舞う母の背ばかり見て	47-③ 十六の夏もう来ない夏終わる
48	安城高等学校	梶山 さくら	入選	48-① 桜舞い校門彩るランドセル	48-② 受験生行列をなし神頼み	48-③ 春の空はなれるきみへ手をふった
49	豊橋高等学校	中村 颯汰	入選	49-① 流木も人も等しく夏の果て	49-② 砂浜に五指はつきりと探足かな	49-③ 波来れば足跡きえる夏の果
50	名古屋高等学校	山田 真凜	入選	50-① 蕎麦の花貨物列車の通過かな	50-② 初紅葉白衣乱れた研修医	50-③ 秋風や洗濯機掛う母
51	明和高等学校	鈴木 亜伶	入選	51-① 鉛筆の揺れる音や冬に入る	51-② 春深し誰にも媚びぬ犀の角	51-③ 冬林檎あの子に電話する勇氣
52	高田高等学校	網谷 菜桜	入選	52-① 夏雲や半端の踏切を抜け	52-② 太陽を追い向日葵の上り坂	52-③ 自転車の高さですれ違ふ蜻蛉
53	高田高等学校	網谷 菜桜	入選	53-① ガット張り替えれば初夏の合図	53-② 初陣を終えサイダーの苦みかな	53-③ テニスボール追う夏果てのコートまで
54	洛星高等学校	乾 岳人	入選	54-① 一年生上がったて下がる言葉尻	54-② 秋の暮れ祖母から我が名前出す	54-③ 山眠る隣の部屋で祖母眠る
55	洛南高等学校	伊藤 紫奈	入選	55-① 甘たるき鮎いみじいと彼岸かな	55-② 長編を読む日曜や冬めけり	55-③ 初習や豆掻き音にスマホ閉じ
56	洛南高等学校	富嶋 大晃	入選	56-① 秋立つや体操服の泥かた	56-② 涼新た子犬ゆるると鳴きにけり	56-③ 山道を抜けて帰郷の爽気かな
57	高槻高等学校	金城 真凜	入選	57-① 連れてこいレモン畑に夏の月	57-② 水蜜に蠅の舌這う夏の暮れ	57-③ 稲穂らと夕日の道を歩みおり
58	武庫荘総合高等学校	原口 来暉	入選	58-① 風薫る教科書はらり山日記	58-② 帰り道へこむ頭上に朧月	58-③ 夜の秋微睡む祖父に掛け布団
59	阿南工業高等専門学校	宮下 夏澄	入選	59-① 制服を幾度も纏う入学前	59-② 梅雨明けし着られた制服着崩して	59-③ 卒業後従制服別れ告げ
60	今治高等学校	越智 夏鈴	入選	60-① 省略の激し文字の秋思かな	60-② 心臓と対話すバレンタインデー	60-③ 粉雪の屑をひそかに愛しをり
61	今治高等学校	越智 夏鈴	入選	61-① 菜の花や釣人賑りこけてをり	61-② 集落の空家にひろく彼岸花	61-③ 受験生とさかのような寝ぐせで来
62	今治高等学校	越智 夏鈴	入選	62-① オカリナの三重奏や新樹光	62-② 黄砂ふる沈没船の見つかる日	62-③ 冬めくや優等生がしゃべりだす
63	宇和島東高等学校	森岡 七海	入選	63-① 春祭りの手を握られて痛かた	63-② 手を離すひこう雲に秋の影	63-③ 青空を静かに背負う雲山子たち
64	済美平成中等教育学校	坪田 陽菜	入選	64-① 帰ってくるなど笑ふ昔き祖母	64-② もうそんなに食べられない祖母の夏	64-③ 私より小さき祖母と化粧する
65	松山東高等学校	宇都宮 駿介	入選	65-① 新しきあだ名を愛す夏の果	65-② 秋風や下校の坂に友の待つ	65-③ 秋風や竹刀のしなり感じつつ
66	修猷館高等学校	田中 遼弥	入選	66-① 買ふつもりなき木買って菜種梅雨	66-② 天と地のつながることく梅時雨	66-③ ファミレスのクーポン五枚走り梅雨
67	修猷館高等学校	田中 遼弥	入選	67-① Last winter you've said "Sorry,I went a bit too far." Now you're far away.	67-② Frozen my shadow. There'd be no rules to follow in the long time flow.	67-③ With a little thrill, we'll always have this spring hill. No,only I will.
68	興南高等学校	安和 音南	入選	68-① 半ズボン三男坊の足白し	68-② 百円の虫籠首に木を眺む	68-③ 枝豆に伸びた父の手の広し
69	興南高等学校	平和 莉久	入選	69-① 嵐風の江戸風鈴に雲の色	69-② 木犀やひとしく並ぶ子の寝息	69-③ 陸のつぎつぎ減りぬ流燈会

(※館の字は、正しくは部首が「倉」、つくりが「官」)

- 【リスト活用方法】①筆ぐるめ29シリーズを立ち上げ、「うら(レイアウト)」タブをクリック後、「イラスト」ボタンをクリックしてください。
 ②画面左側のイラストグループ内「神奈川県立全国高校生俳句大賞」フォルダをクリックしてください。
 ③各サムネイル画像の下に「賞名+番号+O番号」(例:最優秀賞1-①)が表示されています。
 ④ご使用になりたい俳句の「賞名」+「番号+O番号」を本リストよりご確認ください。